

にぎたつ苑デイケアセンター新聞

社会福祉法人 恩賜財団済生会松山老人保健施設にぎたつ苑通所リハビリテーション

〒791-8026 松山市山西町880番地2

TEL 089-951-6600(代表)

URL <http://nigitatsu.saiseikai.or.jp>



11月号 (Vol.177)

令和2年11月20日発行

発行者：施設長 山本昌也

編集：デイケア責任者 鎌田尚希

担当：加藤千紘・洲之内麻友

お知らせ

(尚、県下の感染状況によって変更する場合があります。)



皆さんが安心して
ご利用できるよう
感染防止対策に努めます。

感染症が流行する時期になりました。

今年はインフルエンザ、ノロウイルスだけではなく、新型コロナウイルスにも注意が必要です。

日頃の体調管理に十分に気を付けて下さい。

引き続き、下記の予防対策にご協力をお願いします(職員も含む)。

◆毎日の体温測定

◆利用のお断り

37.5℃以上の発熱：過去の発熱も解熱後 24 時間まで同様

(同居)家族が、インフルエンザ

(同居)家族が、コロナウイルスに感染、また濃厚接触者に指定された

◆体調不良時の報告(特に、咳のどの呼吸器症状)：無理せず休んでください

◆マスクの着用を含む咳エチケットや手洗い、アルコール消毒

◆定期的な換気(送迎車も含む)：上着をご準備ください。

尚、松山病院や老人保健施設等の建物は、施設建築基準で設置してある換気システムが常時稼働しており、屋外にいるのと変わらない状況です。また、定期的に室内の二酸化炭素濃度測定もしております。

◆共有物の消毒(次亜塩素酸ナトリウム液 0.05%)

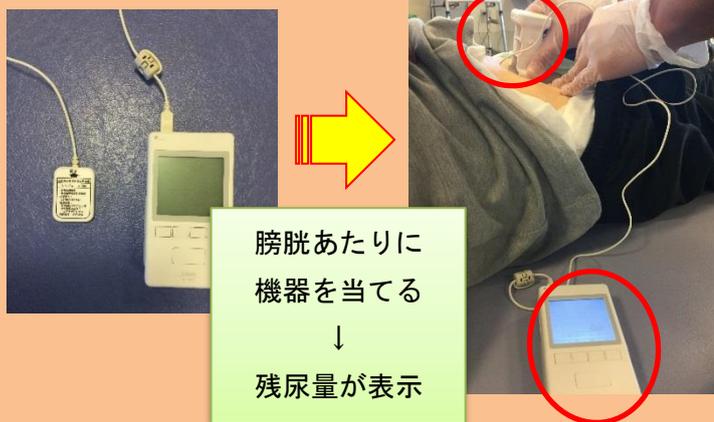
◆大きな声をだしてのレクや行事の中止(カラオケ、歌の会)

また、インフルエンザ予防接種が済みましたら、職員まで報告をお願いします。



リリアムのご紹介

(膀胱用超音波画像診断装置)



膀胱あたりに
機器を当てる
↓
残尿量が表示

【にぎたつ苑でトイレ誘導に活用開始】バルーンを外したが尿意が不確か。いつトイレに誘導すればいいか(膀胱内に尿が溜まっているのか)のタイミングを測ることから始めました。

【現在】タイミングが分かり、またご本人様からのトイレ希望も増え、「トイレで排泄する」ことが増えました(オムツやパットの使用減少も)。

※トイレで排泄する体力や座位、移乗動作が獲得された方に適応できます。

(※)尿意が分からなくなる要因は、認知面の低下だけでなく、ご病気でバルーンを留置しなくてはならない、導尿が必要など様々な原因があります。